PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)とは、エンジニアリングプラスチックに分類される樹脂の材料です。高い剛性と寸法安定性。

Glass Filled PET ・ PET 30% Glass

最終更新：2026/10/30

1.56 g/cm³
比重（密度）

155 MPa
引張強さ

120 °C
最高使用温度

POM・PA6・PA66-GF30との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	PET-GF30 (ガラス繊維強化PET) このページ	POM (ポリアセタール・ホモポリマー)	PA6 (ナイロン6)	PA66-GF30 (ガラス繊維強化ナイロン
引張強さ	155 MPa	70 MPa	75 MPa	185 MPa
硬さ	—	125 R scale	120 R scale	—
線膨張係数	—	110 µm/m·K	80 µm/m·K	—
熱伝導率	—	—	—	0.33 W/m·K
最高使用温度	120 °C	—	—	—
密度	1.56 g/cm³	—	—	1.36 g/cm³

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 高い剛性と寸法安定性
- 耐クリープ性に優れる
- PBT-GF30に比べ寸法安定性良好
- 吸水率が低い
- 食品接触可能グレードあり

主な用途

- 電気コネクタハウジング
- 自動車電装部品
- 精密機構部品
- 食品機械部品
- 産業機械部品

選び方

PBT-GFより寸法安定性が必要な場合に。精密コネクタに最適。

メリット

- 高剛性
- 寸法安定
- 低吸水

デメリット

- 結晶化速度遅い
- 成形条件シビア

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

熱的性質

項目	値	条件
最高使用温度	120 °C	—
HDT	225 °C	1.8MPa

物理的性質

密度	1.56 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合
fda	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の密度（比重）は？

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の密度（比重）は1.56 g/cm³です。

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の引張強さは？

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の引張強さは155 MPaです。

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の最高使用温度は？

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の最高使用温度は120 °Cです。

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)の主な用途は？

PET-GF30 (ガラス繊維強化PET)は、電気コネクタハウジング、自動車電装部品、精密機構部品などに使われます。